

|        |  |  |
|--------|--|--|
| エンコウソウ | <i>Caltha palustris</i> L. var. <i>enkoso</i><br>H.Hara  | 絶滅危惧Ⅱ類   |
|        |  | キンポウゲ科   |
| 選定理由   | 既知の生育地で生育の条件が明らかに悪化しており、個体数が大幅に減少している。大部分の個体群がその再生産能力を上回る採取圧に曝されている。   | 写真(箕浦博之)   |
| 形態の特徴  | 根生葉は心円形～腎円形。花茎は直立し、高さ15-50cmになる多年草。上部に少数の茎葉がある。花期は5-6月。茎頂及び葉腋に、径2.5-3.0cmの黄色花を1個ずつつける。花後、花茎が倒れて地に着き、節より発根し、新芽をつける。 |    |
| 生態的特徴  | 浅い水中や湿地に生える。   |  |
| 分布状況   | 本州、北海道、千島、樺太に分布する。県内では県北のかなり広い地域及び県南の西部と東部に生育する。   |  |
| 減少要因   | 本種の分布域は県北および県南の西部と東部に限定されており、もともと生育個体数も少ない。また、その再生産能力を上回る採取圧に曝されている。   |  |
| 保全対策   | 生育地を公表する必要がある場合は、生育場所を特定できることのないような配慮が必要である。また、生育地の保全に配慮が望まれる。   |  |
| 特記事項   |  |  |
| 参考文献   | 佐竹義輔ほか編「日本の野生植物 草本Ⅲ」平凡社(1982)  |  |

文責:佐藤和良